

学習課題（中学校2年生）



【社会】

＜学習内容＞ 明治政府による「近代化」の始まり

○明治政府は、どのような国づくりを行ったのだろうか、取組シートやノートにまとめてみましょう。

＜取り組み方＞

- (1) この時期には、どのような政治のしくみや社会の変化があったのだろうか。
- (2) 日本を欧米諸国に劣らない強い国にするため、どのような政策が行われたのだろうか。
- (3) 新政府が進めた新しい政策や欧米の文化を、人々はどのように受け止めたのだろうか。



（まとめ）

日本の「近代国家」の建設に向けて、明治政府はどのような政策を行ったのか、欧米の近代化の推移を踏まえて説明してみよう。

＜学習のヒント＞

- (1) 版籍奉還と廃藩置県についての説明を、教科書 P170～171 の本文から書き出してみよう。また、新政府はなぜ廃藩置県や古い身分制の廃止を必要としたのか、江戸時代の幕藩体制との違いに着目して説明してみよう。
- (2) 「富国」のために行われた政策と、「強兵」のために行われた政策を、教科書 P172～173 の本文から書き出してみよう。また、富国強兵の政策の中から一つ選び、その政策が社会に与えた影響を、その政策がかかわる人々にどのような変化をもたらしたのかに着目して説明してみよう。
- (3) 日本に取り入れられた欧米の文化を、教科書 P174～175 の本文から三つ書き出してみよう。また、「文明開化」や政府の政策に、人々はどのような反応をしたのか、説明してみよう。